

2021年(令和3年)10月27日(水) NO 163号

# K-PURO NEWS

## 【事業所】

- ◆ 商号 株式会社 ケイプロ <https://k-puro.co.jp>
- ◆ 屋号 都市防犯プランニング社 mail info@k-puro.co.jp
- ◆ 本社 埼玉県蕨市中央1-7-1 シティタワー蕨 TEL 048-446-9445
- ◆ 千葉支店 千葉県千葉市中央区新町1-20 江澤ビル TEL 043-243-6110

## 【業務内容】



機械警備 弊社のセキュリティプランに SECOM・ALSOK・CSP のインフラを使用



防犯カメラ 周辺環境・建物構造・人的要因・犯罪データを分析し有効適切な位置へ設置  
メンテナンス 消防設備点検・工事から AED 回転のメンテナンス業務

## 【加盟団体】

- RID2770 川口モーニングロータリークラブ <http://kawaguchi-morning.jp/>
- NPO 法人 さいたま起業家協議会 <https://saitama-kk.org/>
- 公益社団法人 千葉東法人会 <http://www.chibahojin.jp/>
- 一般社団法人 千葉市中央区倫理法人会 <http://www.rinri-chiba.org/>
- 公益財団法人 モラロジー研究所 <http://www.moralogy.jp/>

## 【応援団体企業】



我が国一の歴史と実績 since 1957  
公益財団法人 アイメイト協会



## 今月の言葉

## 「ありがとう」に心を込めて



人から受けた親切には、小さなことでも必ず「ありがとう」と感謝の気持ちを伝えたいものです。

「わざわざ言わなくても気持ちは伝わるだろう」など思っている、言葉や行動に表さなければ伝わらない場合も多いのです。

心のこもった「ありがとう」や「すみません」という一言には、人間関係を和やかで温かいものにする力があるようです。

日ごろの私たちが口にするそうした言葉には、どれだけ相手を思いやる気持ちが込められているか、時には振り返ってみる必要もあるではないでしょうか。

## 今月の良い話 知とは何か？人を知ること



一説に孔子の弟子の数は門弟3千人ともいわれていましたね。実際に3千人いたかどうかは分かりませんが、名前は相当通っていたでしょう。

意外といえば意外ですが、孔子はそこで、いまのハローワークみたいな活動を一所懸命やっていました。

自分の思想に基づいて人を育て、その就職斡旋を通じて自分の思想を広めていこうと。

それができるといふ自信があったのでしょうか。

有名な、「逝く者はかくのごときか。昼夜を舍めず」という言葉は、最晩年の嘆きというのが一般的な解釈ですが、そういう嘆きは孔子に相応しくない。

すべては川の流れのように滔々と未来に向けて受け継がれてゆくものだ、と未来への希望を述べたものという解釈もあります。

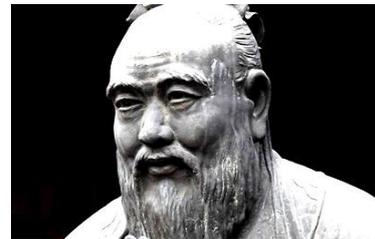
私もここには、そんな肯定的な気持ちが含まれていると思います。

そのことと関係すると思うんですが、孔子は弟子から「知とは何か？」と聞かれて、「人を知ることだ」と答えています。

孔子は人間を知るといふことを一つの人生の目的にしていたのではないのでしょうか。

これはぜひとも見習うべき生き方だし、特に若い人には心に刻んでほしいですね。

会社に入って、ただ面白くないと愚痴っているのではなく、周りをよく眺めて、自分を苛めるやつは何で苛めているのか、どんな苛め方をするのか、自分という人間がどう認識されているか、そういうことを研究してみなさい。



それを孔子はやっているから、そういう読み方をすると『論語』は面白いよと指導すると、若い人も興味を持って読みます。私は孔子と福沢諭吉がよく似ていると思うんです。

私のような戦後教育で育った西洋的な感覚を持った人間は、個人と社会を対立させて捉えてしまいがちで、一人で頑張ったって世の中は変えられないという意識を強く持っているんです。けれども孔子も福沢も、個人が世の中を変えられると信じていました。

孔子は、「人能く道を弘む。道の人を弘むにあらざるなり」と説いています。

人が道を弘めるのであって、道が人を弘めるわけではないと。

我われはすぐに政治が悪い、法律が悪いというけれども、我われ一人ひとりが道徳を実践することで少なくとも一人分は世の中がよくなる。

社会と個人は対立しないという意識、これが孔子の思想の基本だと私は思うんです。

福沢は「一身独立して、一国独立す」と説いています。

独立した個人こそが国家を支える基盤となるという考え方ですが、孔子もまさにそういう気概で世に打って出ました。いま我われに求められるのはこの気概だと思います。

////////////////////////////////////

佐久 協（作家・元高校教師）

記事提供 致知出版社

## 今月の良い話

## 活力を創る



危機に瀕した企業を見事再建した経営者として、村井勉さんを知る人は少なくないだろう。

村井さんが住友銀行常務から東洋工業（現マツダ）副社長に転じたのは昭和 51 年、57 歳の時だった。

初めて出社した村井さんを迎えたのは、約 1 万人の労組員が叫ぶ

「銀行屋が何しにきた」「帰れ！」のシュプレヒコールだったという。

村井さんは現場主義である。

現場を回って虚心に従業員と話し合い、人心掌握に努めた。

製造部門の 5 千人をセールスに回すという改革も断行した。

その中から醸成された社員のやる気が、ファミリアというヒットの誕生に結びついた。

東洋工業が甦ったのは 4 年後のことである。

その 2 年後の昭和 57 年、今度はアサヒビール社長に就任する。

当時のアサヒビールは 36% あったシェアを 10% 近くまで落とし、どん底にあった。

開発は営業の努力不足を、営業は開発の商品開発力のなさを互いに責めなじり合う空気が蔓延していた。ここでも村井さんは現場主義を貫く。

約八百店ある特約店を残らず訪問した。

社内では開発と営業の垣根を取り払って開発プロジェクトを結成。

またミドルクラスの社員を対象に読書会を開いた。そこで村井さんが説き続けたのは、

「企業は常勝集団たれ」「情熱を持ち続けよ」「努力は必ず誰かが見ている」の三点だった。

感奮した社員の活力が空前のヒットとなるアサヒスーパードライを生み出す。

だが、開発済みのこの商品を村井さんは、後を継いだ同じ住友銀行出身の樋口廣太郎さんの登場に合わせて発売、新社長誕生と共に上昇の軌道に乗せる路線を敷いたのである。

その二か月後の昭和 62 年、村井さんは民営化したばかりの J R 西日本会長に就く。

ここでも現場主義だった。

駅々を巡り、汚れたトイレや接客業とは思えない駅員の態度など旧弊に染まった状態に接し、

村井さんは「私たち全員が新入社員である。過去を断ち切って新しい社風をつくろう」と

と全社に呼びかけ、企業理念の策定に全力を傾ける。

「運輸業ではなく総合サービス業」「お客様と感動を共有する企業」への脱皮である。

ここでもミドルクラスを対象に読書会を開き、それを軸に企業理念の浸透を図る。

数字に表れる業績の向上に社内は活力に溢れていった。

企業再建を果たした名経営者は多い。しかし 3 社ともなると、稀有と言う外はない。

村井さんは活力づくりの名手というべきだろう。同時に自らに向かって問い続けたともいう。

「いまという環境をあなたは一所懸命に生きているか」

「あなたはどれだけの情熱を持って生きているか」——と。

このシンプルな言葉にこそ、活力創造の源泉があることを私たちは胆に銘じなければならない。

村井 勉（日本の実業家）2008 年 10 月 90 歳没

記事提供 致知出版社

**事件ファイル NO163 ネットの写真から居場所が特定される**

iPhone で撮影した画像をブログや SNS に投稿される方は要注意です。写真のデータには「Exif」と呼ばれる撮影データを記録する情報が付与されています。これを見れば、撮影した時間やカメラの機種などの情報を簡単に把握することができます。Exif を見るのは特に難しいことではなく、アプリやツールを使えば誰でも簡単に確認することができます。だからこそ、不特定多数の人間が閲覧する可能性があるインターネットに写真を投稿する際には、個人情報が出ないように十分注意する必要があります（Facebook や Twitter などでは自動的に Exif 情報が削除される）。

いちいち Exif を削除するのが面倒だという場合は、GPS を予めオフにしておきましょう。



- 【GPS の切り方の設定方法】**
- ① 「設定」アプリから「プライバシー」>「位置情報サービス」を選択
  - ② ずらっと並んだアプリの中から「カメラ」を選択
  - ③ 位置情報の有無を選択する画面から「許可しない」を選択
- スマホではなく GPS 付きのデジカメを使う場合も、同様に GPS をオフにする設定をしましょう。

(山田井ユウキ氏コラムより抜粋)

**プロ太の小話集 NO163 『 願い事 』**

太郎と晋三と文雄の 3 人が砂漠で遭難した。3 人が砂漠をさまよっていると一つのランプを見つけた。するとランプの中から魔人が現れて言った。「一人一つだけ、願いをかなえてやろう。ただし同じ願いを言ったらお前たちは地獄に墮ちる」

最初は太郎だった。

「家に帰りたい」

太郎は消え、めでたく家に辿り着いた。

次は晋三だった。

「妻と母に会いたい」

晋三も消え、無事に妻と母の元に辿り着いた。

最後は文雄だったが、すでに言いたいことは太郎と晋三が言ってしまっていた。

悩んだ挙句に文雄は言った。

「もう一度 2 人に会いたい」

太郎と晋三が砂漠に連れ戻された。



////////////////////////////////////

今月の表紙の花 : ランタナ「合意 協力 厳格」

皇室の真子さまと小室圭さんがご結婚されました。誹謗中傷の書き込みが多かったらしく、AI の働きによって閲覧が自動的にストップされたそうです。あれだけ周囲に反対されながらもご自身の意思を貫き通した真子さまに敬意を表します。お二人のご多幸を心よりお祈りするばかりです。言葉の暴力がなくなり、相手を思いやれる世の中になって欲しいものです。

注 : プロ太とは、写真の K-PURO 番犬です (体長 10 メートル・体重 1 トン・無敵無敗)